

平成30年度 下半期
四国中央市工業用水道事業
業務状況説明書

平成30年10月 1日から
平成31年 3月31日まで

四国中央市水道局

目 次

平成 30 年度下半期（平成 30 年 10 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）の
業務の状況

1	事業の概況	1
2	経理の状況	1
	予算の執行状況	1
	(1)収益的収入及び支出	1
	(2)資本的収入及び支出	2

予算の概要及び事業の経営方針

3	予算の概要及び事業の経営方針	2
---	----------------------	---

1 事業の概況

	給水事業所数 (平成31年3月31日現在)	年間総責任給水量	一日平均責任給水量
新宮工業用水道	34 工場	94,553,250 m ³	259,050 m ³
柳瀬工業用水道	20 工場	76,504,000 m ³	209,600 m ³
富郷工業用水道	27 工場	38,186,300 m ³	104,620 m ³

2 経理の状況

予算の執行状況

(1)収益的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	執行済額 (B) 円	執行率 (B/A) %
新宮工業用水道事業収益	1,298,400,000	1,294,803,503	99.7
営業収益	1,270,633,000	1,268,515,840	99.8
うち給水収益	1,266,257,000	1,266,257,022	100.0
営業外収益	27,757,000	26,287,663	94.7
特別利益	10,000	0	0.0
柳瀬工業用水道事業収益	202,600,000	203,256,423	100.3
営業収益	198,443,000	198,305,031	99.9
うち給水収益	198,298,000	198,298,274	100.0
営業外収益	4,147,000	4,951,392	119.4
特別利益	10,000	0	0.0
富郷工業用水道事業収益	2,198,400,000	2,198,521,149	100.0
営業収益	2,076,597,000	2,074,049,121	99.9
うち給水収益	2,063,045,000	2,062,143,900	100.0
営業外収益	121,793,000	124,472,028	102.2
特別利益	10,000	0	0.0
収入合計	3,699,400,000	3,696,581,075	99.9
新宮工業用水道事業費用	730,086,000	695,547,088	95.3
営業費用	661,889,000	629,357,408	95.1
営業外費用	66,317,000	66,189,680	99.8
特別損失	10,000	0	0.0
予備費	1,870,000	0	0.0
柳瀬工業用水道事業費用	137,187,000	114,269,492	83.3
営業費用	116,666,994	95,619,486	82.0
営業外費用	18,650,006	18,650,006	100.0
特別損失	10,000	0	0.0
予備費	1,860,000	0	0.0
富郷工業用水道事業費用	1,847,263,000	1,822,320,872	98.6
営業費用	1,489,481,107	1,466,399,979	98.5
営業外費用	355,920,893	355,920,893	100.0
特別損失	10,000	0	0.0
予備費	1,851,000	0	0.0
支出合計	2,714,536,000	2,632,137,452	97.0

(2) 資本的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	執行済額 (B) 円	執行率 (B/A) %
負担金	8,710,000	7,356,960	84.5
収入合計	8,710,000	7,356,960	84.5
新宮工業用水道事業 建設改良費	40,929,000	28,394,487	69.4
柳瀬工業用水道事業 建設改良費	15,000,000	0	0.0
富郷工業用水道事業 建設改良費	33,750,000	28,509,840	84.5
企業債償還金	961,978,000	961,974,164	100.0
予備費	2,043,000	0	0.0
支出合計	1,053,700,000	1,018,878,491	96.7

3 予算の概要及び事業の経営方針

(総則)

第1条 平成31年度四国中央市工業用水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水事業所数

ア 新宮工業用水道	34 工場
イ 柳瀬工業用水道	20 工場
ウ 富郷工業用水道	27 工場

(2) 年間総責任給水量

ア 新宮工業用水道	94,812,300 m ³
イ 柳瀬工業用水道	76,713,600 m ³
ウ 富郷工業用水道	38,290,920 m ³

(3) 一日平均責任給水量

ア 新宮工業用水道	259,050 m ³
イ 柳瀬工業用水道	209,600 m ³
ウ 富郷工業用水道	104,620 m ³

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 新宮工業用水道事業収益	1,089,900 千円
第1項 営業収益	1,062,499 千円
第2項 営業外収益	27,391 千円
第3項 特別利益	10 千円
第2款 柳瀬工業用水道事業収益	204,700 千円
第1項 営業収益	200,512 千円
第2項 営業外収益	4,178 千円

第3項 特別利益	10千円
第3款 富郷工業用水道事業収益	2,220,700千円
第1項 営業収益	2,098,178千円
第2項 営業外収益	122,512千円
第3項 特別利益	10千円
合計	3,515,300千円

支 出

第1款 新宮工業用水道事業費用	767,300千円
第1項 営業費用	723,363千円
第2項 営業外費用	42,092千円
第3項 特別損失	10千円
第4項 予備費	1,835千円
第2款 柳瀬工業用水道事業費用	201,100千円
第1項 営業費用	184,632千円
第2項 営業外費用	14,647千円
第3項 特別損失	10千円
第4項 予備費	1,811千円
第3款 富郷工業用水道事業費用	1,858,400千円
第1項 営業費用	1,503,849千円
第2項 営業外費用	352,672千円
第3項 特別損失	10千円
第4項 予備費	1,869千円
合計	2,826,800千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,064,500千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 13,862千円、減債積立金 37,884千円、建設改良積立金 172,812千円、過年度分損益勘定留保資金 50,015千円及び当年度分損益勘定留保資金 789,927千円で補てんするものとする。)

支 出

第1款 資本的支出	1,064,500千円
第1項 新宮工業用水道事業建設改良費	183,256千円
第2項 柳瀬工業用水道事業建設改良費	1,188千円
第3項 富郷工業用水道事業建設改良費	2,763千円
第4項 企業債償還金	875,266千円
第5項 予備費	2,027千円

(一時借入金)

第5条 一時借入金の限度額は、800,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額を、これらの経費のうち他の経費の金額に、若しくはこれら以外の経費の金額に流用し、又はこれら以外の経費をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- | | |
|-----------|------------|
| (1) 職員給与費 | 155,339 千円 |
| (2) 交際費 | 10 千円 |